

原発ゼロ法実現を

小池書記「完全に賛成です」 提案した原自連と共産党が懇談

小泉純一郎、細川護熙両元首相が顧問の「原発ゼロ・自然エネルギー推進連盟（原自連）」は1月10日、「原発ゼロ・自然エネルギー基本法案」（別項）を発表、15日には日本共産党国会議員団と懇談しました。

懇談で共産党の小池晃書記局長は「全面的に、100%、完全に賛成で、これしか解決の道はない」と表明。原自連の吉原毅会長（城南信用金庫顧問）は「原発は即時止めるべきだ。この案が非現実的だという意見を国会で論破



高浜原発3、4号機

日本共産党

してほしい」と発言しました。福島原発事故から間もなく7年。事故収束の見通しも立っていません。多くの原発が停止しても電力は足りており、原発がなくても日本は十分やっていけることが証明されています。

原発ゼロ・自然エネルギー基本法案の主要事項

- 運転されている原子力発電所は直ちに停止する。
- 運転を停止している原子力発電所は、今後一切稼働させない。
- 運転を停止した原子力発電所の具体的な廃炉計画を策定する。
- 原子力発電所の新增設は認めない。
- 使用済み核燃料の中間貯蔵及び最終処分に関し、確実かつ安全な抜本的計画を国の責任において策定し、官民あげて実施する。
- 核燃料サイクル事業から撤退し、再処理工場等の施設は廃止する。

憲法

LOVE 9条 戦争はイヤだ

今年は憲法をめぐる重大な年です。安倍首相は新年から繰り返し、憲法改定への強い執念を示しました。通常国会での9条改憲発議をねらっています。しかし国民はそんなことは望んでいません（裏面のグラフ）。

9条があったからこそ、日本は戦後70年以上戦争をしてきませんでした。平和憲法を変えさせないために、力を合わせましょう。



日本共産党

日本国憲法

第九条 ① 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、國權の發動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
② 前項の目的を達するため、陸海空軍その他之の戦力は、これを保持しない。國の交戦権は、これを認めない。

